

モデルカリキュラムとの対応

モデルカリキュラム	学修内容	実施科目（授業回）
1. 社会におけるデータ・AI利活用		
1-1. 社会で起きている変化	社会で起きている変化を知り、数理・データサイエンス・AIを学ぶことの意義を理解する AIを活用した新しいビジネス/サービスを知る	データサイエンス入門（1回）
1-2. 社会で活用されているデータ	どんなデータが集められ、どう活用されているかを知る	データサイエンス入門（7回）
1-3. データ・AIの活用領域	さまざまな領域でデータ・AIが活用されていることを知る	データサイエンス入門（7回）
1-4. データ・AI利活用のための技術	データ・AIを活用するために使われている技術の概要を知る	データサイエンス入門（3，8回）
1-5. データ・AI利活用の現場	データ・AIを活用することによって、どのような価値が生まれているかを知る	データサイエンス入門（1，3，14回）
1-6. データ・AI利活用の最新動向	データ・AI利活用における最新動向（ビジネスモデル、テクノロジー）を知る	データサイエンス入門（5回）
2. データリテラシー		
2-1. データを読む	データを適切に読み解く力を養う	データサイエンス入門（10回）
2-2. データを説明する	データを適切に説明する力を養う	データサイエンス入門（11回）
2-3. データを扱う	データを扱うための力を養う	データサイエンス入門（9，12，13回）
3. データ・AI利活用における留意事項		
3-1. データ・AIを扱う上での留意事項	データ・AIを利活用する上で知っておくべきこと	データサイエンス入門（4，5，14回）
3-2. データを守る上での留意事項	データを守る上で知っておくべきこと	データサイエンス入門（6，14回）